

- 2 1 号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院
 発行責任者 木村 格
 〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

●●基本理念●●

良い医療を安全に、心を込めて

心をこめた医療を、宮城病院の旗が完成

院長 木村 格



宮城病院は昭和14年(1939年)2月28日にこの地で診療を開始し、平成21年の今年(2009年)は創立70周年を迎えました。これを記念して病院の新しいイメージを創るために先日来、広く職員にデザインを募集したところ各職場からたくさんの素晴らしい応募をいただきました。

幹部会議で慎重に選考した結果、事務部の佐藤紫乃さんの描いたデザインを原案とすることに決定しました。実際の病院旗にするためにデザイン専門家の修正を経て、今回このような見事な病院旗(デザイン)が完成しました。

宮城病院の頭文字Mの字を、患者と医療スタッフとの対面で表現しています。独立行政法人国立病院機構の大切な理念である『患者の目線に立った医療を提供すること』を象徴するように、患者と医療スタッフが同じ目線で向かい合い、当院の理念である『よい医療を安全に、心を込めて』を暖かな赤いハートを受け渡すことで表現しています。病院は安定した緑の経営基盤に立脚し、限りなく広がる白い空間に向かって大きく飛躍して行くイメージを持っています。

今年の10月23日(金)~24日(土)には仙台市で開催される第63回国立病院総合医学会の開会式会場正面にこの病院旗が大きく掲示される予定です。この新しい病院旗のもとに、全職員が心を一つにして、本当によい医療を安全に、心を込めて実施して行きたいと思えます。



新しい宮城病院のロゴマーク



記念撮影



第14回 仙南地域医療カンファレンス開催



平成21年5月29日（金）当院大会議室において第14回仙南地域医療カンファレンスが行われました。

今回は、当院神経内科の「もの忘れ外来」を担当していただいております平岡宏太良先生に、専門の立場から認知症についてお話しいただきました。認知症については地域の皆様の関心も高く、月末のお忙しい時期にもかかわらず、院内外合わせて171名の方にご参加いただき誠にありがとうございました。

平岡先生からは、「認知症～福祉と看護と医療のクロストーク～」というテーマで、認知症をおこす疾患の種類、それらに応じた症状や治療法、非薬物的介入などをご講演いただきました。手術によって状態が軽くなる認知症もある一方、薬はまだ日本では試験中のものもあることや、薬によっては強い副作用を持つものもある事などお話しいただきました。また平岡先生は最後に、認知症の患者、家族への支援は、医療、福祉、看護の分野での連携が重要であると強調されていました。



当院もの忘れ外来は毎週金曜日ですが、新患の方は予約制となっております。ご予約は、神経内科外来へご連絡をお願いいたします。

（ご予約時間 月曜から金曜 14:00～16:00）

（地域医療連携室 森山 勇介）

職場紹介 ～ 臨床検査科 ～

平成21年ももう半分過ぎました。“もう”と思うのは私だけでしょうか（年のせい）・・・？
4月の人事異動により新メンバーの渡邊主任が加わり、また平均年齢が上がってしまいました。（いや、これは失礼いたしました）。ベテラン技師が増えたという事で、高石技師長を筆頭に鎌田主任、中村技師、私、谷内の5人の新チームで仕事をしています。



< 検査科の目標 >

- ・患者情報発信基地として迅速かつ高精度の情報を提供します。
- ・病院診療機能が円滑に稼働する検査科運営を目指します。
- ・学術、技術の研鑽に努めます。

この旗印のもと、よりフレキシブルに対応できる技師を目指し、各担当の配置換えを致しました。それでも検査精度を落とさぬよう、各々の得意・専門分野はお互いサポートしつつ、新しい業務を身につけようと毎日奮闘しています。スタッフの皆さん、何かお気づきの点がありましたら声をかけて教えて下さい。よろしくお願いいたします。

また、土・日曜の検査体制を強化（1人日勤）致しました。それによる振替シフトのため平日5人全員が揃う日は少なくなりましたが、日々皆で協力しながらやっています。

先のことは分かりませんが、皆さん1年終える前に、まずは“夏バテ”しないようにしましょうね！

（副臨床検査技師長 谷内 和恵）

紹介医療機関 （6月末日現在）ご紹介ありがとうございます。

- ・松村クリニック（32件）
- ・公立相馬総合病院（20件）
- ・山形外科医院（13件）
- ・平田外科医院（12件）
- ・東北大学病院（12件）
- ・みやぎ県南中核病院（22件）
- ・三浦クリニック（16件）
- ・阿部クリニック（12件）
- ・南東北病院（12件）
- ・仙台医療センター（12件）

上位10医療機関のほか、県内外411医療機関からご紹介いただいております。

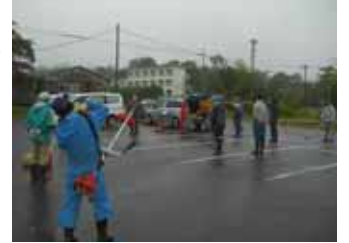


草刈ボランティア活動



平成21年6月6日(土)に地域住民の皆様による、構内の草刈りボランティア活動が実施されました。

草刈りボランティアは、草木が生い茂るこの時期に、「宮城病院をより良くする住民の会」の地域住民の方々のご好意で、毎年6月の第1土曜日に病院構内の草刈りを行うもので、当日は雨にも関わらず、早朝6時から草刈り機や鎌を持ったボランティアの方々が40名、病院の駐車場に集合しました。



事務局長さんの挨拶の後、草刈り機を持って敷地内へ散らばり、エンジン音が一斉に鳴り響き、伸びきった草を次々と刈っていきました。刈った草は雨に濡れて重くなり、レーキで集める作業も大変でした。病院南側から北側に向かって作業は進められましたが、雨もひどくなり、開始から1時間半と目標時間も経過したため、作業は終了となりました。

国道6号線沿いや駐車場近辺、正面玄関付近の草はきれい刈られて、来院される患者様やお見舞いで来られる方々も、気持ちよくお越しいただけるようになりました。

「宮城病院をより良くする住民の会」草刈りボランティアの皆様には深く感謝したいと思います。ありがとうございました。
(庶務班長 佐藤 友紀)

第2回プリセプター研修

プリセプター研修に参加した主催者側と受講側から感想を頂きましたのでご紹介します。



プリセプター研修とは、社会人として第1歩を歩み出した新人看護師に対し、学校と職場の環境の変化に少しでも早く適応して、安全に看護が提供できるように精神的サポートをしてくれる看護師のことです。

新人看護師の気持ちがよく分かり、また新人看護師も「お姉さん」、「お兄さん」のように気軽に自分の悩みを相談できるよう、お互いに年齢の近い看護師がプリセプターとして頑張ってくれています。

しかし、精神的サポート役のプリセプターも「自分はきちんと役割を果たしているか」、「自分の関わり方は間違っていないか」と、実は自分自身でもいろいろと悩んでいるのです。

今回の研修では、お互いの職場での現状と悩みを発表し合い、どのようにすれば良いのか、共有することが出来ました。新人看護師と同様に、プリセプター看護師も私達職場の大切な宝ですので全力でサポートしていきたいと思います。
(a病棟看護師長 武部 昭恵)



病棟に新人さんを迎えて3ヶ月が経ちました。新人さんも少しずつ病棟や仕事にも慣れてきているのを感じています。

今回の研修では新人さんとの日々の関わりの中で悩んでいることや困っていることを話し合い、意見交換をしました。同じプリセプター同士で話し合うということもあり、リラックスした雰囲気でも話し合いすることができ、共感する部分や、逆に自分とは違う考えがあったり、いろいろな話を聞くことができました。

今回の研修を行ったことで、今以上に新人さんと良い関係を築いていきたいと思えます。また、悩みがあっても共感できるプリセプターが同じ院内にいることが実感でき安心できました。これからも、プリセプター同士で意見交換しながら頑張っていきたいと思えます。

(a病棟看護師 鉄 佳代子)

診療案内

平成21年7月1日現在

診療科別		月	火	水	木	金
内科		清野 仁	清野 仁		清野 仁	
		志澤 聡一郎		福井 晃矢	志澤 聡一郎	福井 晃矢
			米地 稔	米地 稔	米地 稔	米地 稔
						仙台医療センター医師
神経内科	新患	木村 格	清水 洋	久永 欣哉	藤盛 寿一	大隅 悦子
	再来	今井 尚志	今井 尚志	藤盛 寿一	久永 欣哉	清水 洋
		清水 洋	大隅 悦子	木村 格	木村 格	平岡 宏太良 (高次脳機能障害)
呼吸器科			芦野 有悟			
消化器科		未 定				
循環器科		星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫
アレルギー科		堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
	午後		小児アレルギー (堀川 雅浩)	(第1・3)乳児健診	療育相談 (大島 武子)	
外科			木村 格 (神経内科)	小島 誠一 (13時から)		
整形外科		芳賀 盛 (14時から)				
形成外科						澤村 武 東 秀子 週交代 (13時30分～)
脳神経外科		永松 謙一	安藤 肇史	永松 謙一	手術日	安藤 肇史
皮膚科					東北大(第4木)	
リハビリテーション科					大隅 悦子	
		齋藤 佐	齋藤 佐	齋藤 佐	齋藤 佐	齋藤 佐
歯科		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来			久永 欣哉		
	ALS外来			今井 尚志	今井 尚志	
	もの忘れ外来					平岡 宏太良
	漢方外来	志澤 聡一郎			志澤 聡一郎	
	頭痛外来	木村 格	木村 格	木村 格		

受診される方へ

受付時間は8:30～11:00です。

土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日～1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2,625円を負担していただくこととなりますので予めご了承願います。

交通のご案内

自動車でおいでの方

仙台方面から

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。

相馬方面から

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

交通機関をご利用の方

仙台方面から

JR常磐線山下駅下車、タクシーで約5分

相馬方面から

JR常磐線坂元駅下車、タクシーで約5分

